



エアファンネル 取扱説明書

商品番号：03 01 1124(MIKUNI VM24F/26)
 :03 01 1125(KEIHIN PE20/22/24)

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きまようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

ステンレス製ネットを開口部に設ける事で吸気効率は損なわずに砂利等の浸入を防ぎます。
 アルミ削り出しにより、高い質感を重視して仕上げました。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
 この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
 製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
 当製品は、上記キャブレター専用です。他のキャブレターには取り付け出来ません。
 排出ガス規制により原付一種・軽二輪新型登録車1998年10月1日、継続生産車1999年9月1日、原付二種・自動二輪は、新型登録車1999年10月1日、継続生産車2000年9月1日以降の車両に取り付けての一般公道での使用は出来ません。ご注意下さい。

注意 この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物の損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

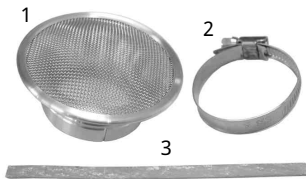
警告 この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

～商品内容～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	エアファンネル	1		1
2	クランプバンド	1	00 00 0014	1
3	ガスケット	1	16210 KPE T001	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいますようお願い致します。

～取り付け要領～



キャブレターのファンネル取り付け部にガスケットを巻き付けます。



エアファンネルにクランプバンドをセットして、キャブレターに取り付けます。
クランプバンドを締め付けてエアファンネルを固定します。

キャブレターの個体差によりエアファンネルが取り付けにくい場合があります。その際はガスケットの厚さをサンドペーパー等で調整して下さい。